

バッカース寺子屋の塾生に向けて講演を行いました

医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男

経営トップたちに直接学ぶ！

古今東西のリーダーたちの「志と行動」に触れ、
世界の変化と日本の現状を知り、自ら考え、
志高く生きる人材の育成を実現していきます。



※バッカース寺子屋HP引用

バッカースとは、独立系の企業家が集まり、社会貢献活動を主体事業として約25年の活動を行っているグループです。多感な時期の子供たちに対して、物知りになるより「考え方」を教わる、即ち人間として大事な生き方を教えることを目的に事業を行っています。健育会グループはその趣旨に賛同し、長年に渡り活動に参加しています。

バッカースでは、プログラムの一環として社会の第一線で活躍している経営トップからのメッセージを聞き、企業訪問で実社会を学ぶ場があります。それがバッカース寺子屋プログラムです。今年度で16期生を迎えています。私も過去に何度か塾生の皆さんにお話をしたことがあり、先日は、16期生に向けて健育会の経営トップとして講演を行いました。



今回はオミクロン株の流行を受けて、Web形式での講演となり、小学生から高校生までの10名のみなさんが参加しました。



講演では、医師ではなく、あくまで経営者としての話をしました。

我々が運営する病院は民間病院であり、利益を得ることで経営が成り立つことは企業と同じです。企業の存在意義、経営者に必要なことについて、医療の視点も含めてお話ししました。最後は、オミクロン株が猛威を奮っている中、昨年コロナ専用病院に転換し、医療の最前線で奮闘を続けている石川島記念病院の紹介をしました。

<p style="text-align: center;">日本の将来を担うあなたに 伝えたいこと</p> <p style="text-align: center;">医療法人社団 健育会 理事長 竹川 節男</p>	<p style="text-align: center;">企業の存在意義</p> <p>価値の創造</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 経済的価値 ▶ 社会的価値 	<p style="text-align: center;">経営者に必要なもの</p> <p style="text-align: center;">士魂商才 (医魂商才)</p>
<p style="text-align: center;">管理と経営</p> <p>管理：ルールを決めて守らせること</p> <p>経営：社会の公器としての役割を果たす 行き先を社員に示す使命感と夢</p>	<p style="text-align: center;">医魂</p> <p>医療とは 医学の社会的適応である</p> <p style="text-align: right;">武見太郎</p>	<p style="text-align: center;">医学の社会的適用</p> <p>目の前の患者を治す事に全力を注ぐ</p> <p>多くの患者の命を救う事に全力を注ぐ</p>

講演後には、塾生たちからの質問を受ける時間を設けました。「コロナはどうやって食い止められると思いますか？」などコロナに関する質問は多かったのですが、時には「お小遣いを貯めすぎて経済がまわっていないと言われました。経済を回すためにはお小遣いを使ったほうが良いのでしょうか？」といったユニークな質問もありました。

バックヤード寺子屋では、聞くだけでなく考えて発言できるように常々伝えているということで、どの方からも的確な質問があり、講演に取り組む塾生のみなさんの姿勢には感服しました。将来、この中から、日本の医療の将来を担う人材が生まれることを願っています。健育会グループでは、バックヤードの活動をこれからも支援していきたいと考えています。